

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかば神森		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 6 日		令和 7 年 2 月 6 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 11	(回答者数) 9	
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 6 日		令和 7 年 1 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6	(回答者数) 6	
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 7 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	※支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っているか。	・5領域を踏まえ月案は全スタッフで話し合い、計画から相談し合いスタッフの強みを活かした支援を行っている。	・さらに社会性を身につける支援を中心とした支援が充実できるように工夫していく。
2	※日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができているか。	・連絡帳に記入するのみではなく、送迎時、モニタリング時、懇談・面談時等、日頃から共通理解できるよう心がけている。	・今後も全職員が家庭の様子を伺ったり、事業所の様子をお伝えし、情報共有を密に行っていく。
3	※こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられているか。	・理学療法士を配置し、専門的視点から体感トレーニングを行っている。 ・全スタッフ、支援方法を理学療法士から学び、毎日体幹トレーニングを行っている。	・さらに手指の使い方等も学び、日々の活動の工夫をしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	※保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会があるか。	・活動中に交流の機会を設けることが難しい。	・交流の機会に繋げていけるように保育所等の先生方とのコミュニケーションを密にとるようにしていく。
2	※各マニュアル等、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練が実施されているか。	・事業所の職員間では周知できており発生を想定した訓練を行った際にはお伝えしているが、避難訓練日は平日が多く、土・祝日のみ利用の利用者様は参加できていない。	・土・祝日にも実施し、訓練時の様子等をお伝えしていく。
3	※事業所では家族に対して家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等行われているか。	・事業所で行っていることを伝えてはいるが家庭での支援方法等の共有は少ない。	・支援方法等の共有を今まで以上に密に行う。 ・研修の情報をチラシにて配布しているため、今後も保護者様への周知・説明を徹底していく。

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかば神森		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 6 日		令和 7 年 2 月 6 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 6 日		令和 7 年 1 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 7 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	※こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士を配置し、専門的視点から体感トレーニングを行っている。 ・全スタッフ、支援方法を理学療法士から学び、毎日体幹トレーニングを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに手指の使い方等も学び、日々の活動の工夫をしている。
2	※放課後等デイサービス計画に沿った支援は行われていると思うか。	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域を踏まえ全スタッフで話し合い、相談しながら計画をたて、スタッフの強みを活かした支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに社会性を身につける支援を中心とした支援が充実できるように工夫していく。
3	※こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に沿って集団はもちろん、個別で取り組む時間も設けている。 ・活動が固定化しないように日々スタッフ内で話し合いを行い計画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者様との情報共有を密に行い、一人一人の課題に適した計画を作成していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	※事業所では家族に対して家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で行っていることを伝えてはいるが家庭での方法等の共有は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援方法等の共有を今まで以上に密に行う。 ・研修の情報をチラシにて配布しているため、今後も保護者様への周知・説明を徹底していく。
2	※父母会の活動の支援や、保護者等の支援や、保護者等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流機会が設けられるなど、きょうだいへの支援はされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様と個別での対応は行っているが、父母会は行っていない。 ・保護者様参加型の法人行事には参加していただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の交流の場になるような行事や研修等、今後も検討していく。
3	※子どもは通所を楽しみにしているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・移転して1年経とうとしているが新しい利用者様、スタッフが増え、利用日数が少ない方もみえる為、不安に思われないように配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで以上に一層、利用者様の思いを汲み取りながら寄り添い、不安のないように努める。